

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会
令和 6 年度 第 3 回理事会 議事録

日 時: 令和 6 年 9 月 9 日(月) 19:00～20:10

場 所: オンライン (Zoom)

参加者: 14 名 (理事 11 名、監事 3 名)

理事) 岡持、伊藤、蛭田、水田、阿久澤、駒井、茂木、大橋、平田、高木、中辻、大住

監事) 南本、宇田、田尻

司 会: 伊藤

書 記: 大住

< 審議 >

第 1 号議案 第 2 回理事会議事録承認について【大住】

- ・ 7/29 に開催された第 2 回理事会の議事録について、内容の確認をお願いします。

協議内容

- ・ 特に問題はなし
- ・ 第 1 回目の議事録に誤字あり。司会→士会に修正。

< 決定事項 >

- ・ 満場一致で承認。ホームページに掲載を進める。

第 2 号議案 R6 年度リハ職育成研修事業 介護予防・地域ケア会議実務コース②

【駒井さんより】

- ・ 今年度 2 回目の地域リハ専門職育成研修事業「介護予防・地域ケア会議実務コース」について企画しました。
- ・ 講師は現在調整中ですが、確認・審議をお願いいたします。

協議内容

- ・ 講師は ST 決定、OT 講師は現在調整中

< 決定事項 >

- ・ 満場一致で承認

第 3 号議案 R6 年度リハ職育成研修事業 実践コース①-2【岡持さんより】

- ・ 今年度2回目の地域リハ専門職育成研修事業「実践コース①(旧 中級コース)」について企画を検討しています。
- ・ 企画案について
 - ・ 目的:今年度、埼玉県が推している「リハ専門職によるケアマネ同行訪問」、「短期集中予防サービスによるご本人・家族への動機づけ支援」の具体的な内容について学ぶこと
 - ・ 方法:平日夜 2 時間程度でオンライン開催
 - ・ 対象:市町村事業に参加している専門職・今後当該内容に参加したい方
 - ・ テーマ:「可能性を引き出す評価・面談、効果を生む出す仕組みづくりと事業展開の汗と涙」
- ・ 次第(案)
 - ・ 開会挨拶(埼玉県)3
 - ・ 埼玉県の現状共有(①今年度から3年間かけ、短期集中予防サービスを、全市町村に展開、②軽度者の悪化状況を踏まえ介護予防ケアマネジメントとサービス提供のあり方とその結果を、データの視点で効果判定したいという意志)5
 - ・ 講師①:防府市での短期集中支援の具体的内容、有効活用のポイント 50

～短期集中予防型通所サービス～

サービス内容

- ・ 週1回2時間程度
- ・ 全12回の通所と1回の訪問サービス
- ・ 送迎付き、利用者負担なし
- ・ 提供する主なサービス内容

◎生活の不安を取り除きます
アセスメントで突きとめた生活しづらさの原因を取り除き、自信をもって生活できるように支援します。

◎セルフマネジメントを可能にします
一人ひとりに合わせた健康を維持するためのポイントをお伝えし、サービス終了後も身体の状態を維持できるように支援します。

◎住み慣れた地域で自分らしい生活を送れるようにします
通いの場等の地域活動はもちろん、趣味活動やスポーツ、ボランティアや就労等、好きなことを自分で選択し、自信を持って地域で生活できるようにお手伝いします。

専門職との**面談を中心**に上記を実現します。
通所日以外の、週6日をどう過ごすかを一緒に考えます。

令和元年度モデル実施の成果

サービス実施期間(令和元年9月～11月) サービス利用者(全23名)

サービス終了後、通所・訪問サービスを利用せず、生活された方が16名、「身体状況」「活動範囲」「心理状況」が改善された方はいずれも7割以上となりました。
サービス終了後、半年以上たっても、**6割以上の方がセルフマネジメントを実施しながら住み慣れた地域で元気に生活されています。**

今までのデイサービスの概念は捨てて！

短期集中予防型通所サービスは自分がやりたいことを自分で選べるようになるサービスです。甲を渡って「できないことが増えてきた」「自信がない」。だからデイサービスやヘルパーをなんとか利用する。そうではなくて、そこから「元の生活に戻るために利用する」のがこのサービスの特徴です。

昨年度の試行実施では、私自身、このサービスで皆さんがこんなにも元気になるとは思っていませんでした。しかし一人ひとりと向き合うことで全員が元気になる可能性があると実感しました。
「誰と遊びたい」「何ができるか」など、自分の目標をかなえるためにちょっと勇気を出して3カ月だけ集中して頑張ってみませんか？

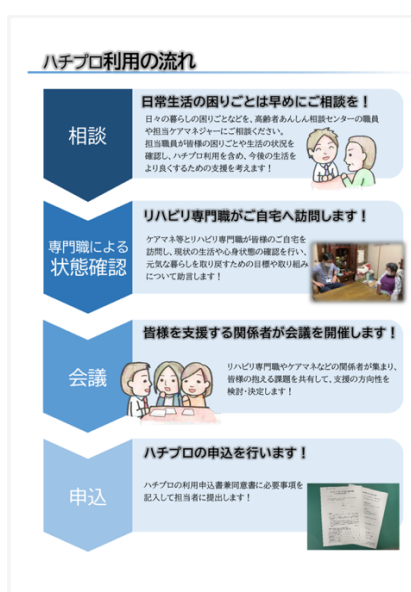
サービスの流れ

サービス利用前
自身で歩くことも難しかった。
自分でお風呂に入りたい、歩いて買い物に行きたいと思っていましたが、サービス利用前は元気になるか半信半疑であった。

サービス利用中
少しずつ改善し、お風呂に自分で入ることができるようになった。サービス終了時には、自分でゆめタウンまで1時間かけて歩いていくことができるようになった。
包括職員や事業所のサポートのおかげ。

サービス終了後
今でもサービス時に習った運動を継続し、セルフマネジメントをしながら元気を維持できている。
サービス終了時はゆめタウンまで1時間かかっていたが今は35分で行けるようになった。
週2回ゆめタウンまで行っている(元氣アップ体操・買物)

- ・ 講師②:八王子市での必要者全員取りこぼさない支援と、事業の拡大・展開の工夫 50



- ・ 質疑 10
- ・ 閉会 2
- ・ 講師候補
 - ◇ 防府市: 岡崎浩之氏(老人保健施設はくあい) 人口 12 万
 - ◇ 八王子市: 豊田平介氏(八王子市リハ専門職協会代表理事) 人口 58 万

- ・ 協議内容
 - ・ ぜひ、参加したい(平田さん)
 - ・ シンクタンクはよく知られているものなのか?(伊藤さん)
 - 厚労省の外郭団体「医療経済研究機構 <https://www.ihep.jp/>」で信頼できる機関と考えている(岡持さん)

＜決定事項＞

- ・ 満場一致で承認され、埼玉県に企画を提案していく

第 4 号議案 活動時に損害保険について【大橋さんより】

- ・ 前回の理事会でも協議内容にあがった損害保険を検討したい。

協議内容

- ・ OT 士会(大橋さん)と ST 士会(田尻さん)より、現在加入の保険の紹介があり、それぞれの保険について説明をいただいた。
- ・ OT は、現在加入している、「福祉サービス総合保障」の資料をお送りします。こちらを利用するには、社協への加入が必要です。埼玉県社会福祉協議会年会費は 18,000 円で

す。また、被保険者(会議、研修会当参加者の年間延べ人数)×(Bプランの場合)28 円が保険料です。

例)延べ人数 300 名×(B プラン 28 円+感染症オプション 1 円)=8,700 円となりますので、予算は 18,000 円+8,700 円=26,700 円です。

- ・ どこまで保障するか。年間の研修会の参加者 600 名だが、研修事業はそもそも対象になるのか？(駒井さん)
 - 学会での備品破損も対象となった(大橋さん)
 - 地域ケア会議の伴奏支援等も、しっかりと対象になると思われる(伊藤さん)
- ・ 実際に保障の対象を OT 士会のものと、ST 士会のものを比較する必要があるのでは(大橋さん)
- ・ PT 士会は、年間 100 万円の保険。行き帰りの事故等の保障も対象にしているので、比較できない。理学療法士会で独自に入っていて、会員自身への保障。(水田さん)
- ・ 実際の保障が個人なのか、法人なのかで違いがある。社協のものは、法人対象だったので満額保障された。個人の場合は規定が厳しい。(伊藤さん)
- ・ OT 士会の賠償保険であれば、行き帰りの事故は保証にならない(大橋さん)
- ・ 専門職協会の場合は、研修会の日程と人数を事前にその都度申請(特に対面)する方が良いのではないか、レクリエーション保険のように。(岡持さん)
 - ST は1年間の概算で計算をし、契約している。
多い場合は追加料金、少ない場合は払い戻し。(田尻さん)
- ・ 今日は、方向性の審議を進めてはどうか？(伊藤さん)
 - 両方の保険の内容を確認し、改めて次回の理事会で提案したい(岡持さん)

<決定事項>

- ・ 保険に加入することは満場一致で承認。
- ・ 今後は、岡持さんと駒井さんに保険の内容を吟味していただき、slack 上で審議。

<報告・連絡>

1. 9/5(木)令和 6 年度地域包括ケアシステム実践者向け研修(介護予防実践研修)」の「全体研修会」の報告【駒井さんより】

- ・ 今年度の新規委託事業の一つである、「令和 6 年度地域包括ケアシステム実践者向け研修(介護予防実践研修)」の「全体研修会」を開催しました。
- ・ 今後は、下記の日程で 10 月に「個別相談会」を開催、令和 7 年 2 月ごろに「取組報告会」を開催予定です。

2. 自立支援型地域ケア会議実践研修の予定【岡持さんより】

- ・ 今年度の新規委託事業の一つである、「令和6年度地域包括ケアシステム実践者向け研修（自立支援型地域ケア会議実践研修）」の日程が県と相談し概ね決まりました。
- ・ 11/4(祝・月)PM:助言者多職種研修
- ・ 11/26(火)PM:コーディネーター向け研修
- ・ 12/17(火)PM:ケアマネジャー向け研修
- ・ 県内職能団体協力者等へ講師・運営等の協力依頼を進めていく予定です。

令和6年度 地域包括ケアシステム実践研修
自立支援型地域ケア会議
助言者多職種 合同研修

日程 2024年11月4日(月)

時間 13時30分から16時30分

場所 一社) 埼玉県建設産業団体連合会
埼玉建産連研修センター 大ホール
(武蔵浦和駅より徒歩約10分)

参加費 無料

参加対象者

- 薬剤師・管理栄養士・歯科衛生士
- リハ職 (PT・OT・ST)
- 生活支援コーディネーター 等

セミナー内容

1. 埼玉県における自立支援型地域ケア会議の進捗状況
2. 自立支援に関する地域ケア会議のコーディネートについて
3. 埼玉県の地域ケア会議における多職種協働の取組例
4. 地域ケア会議助言者に求めること
5. 各専門職の取り組みについて
6. 事例を用いた会議コーディネート演習
7. 地域の実情に合わせた地域ケア会議を営むために助言者専門職ができること

講師は埼玉県内の職能団体職員等が務める予定です。
お申込み：下記URL及び右下の二次元コードよりお申し込みください
URL：
申し込み期限：2024年10月29日(火) 12:00まで
お問い合わせ：(一社) 埼玉県リハビリテーション専門職協会(担当：駒井)
mail: info@sarp.or.jp
※本事業は埼玉県より(一社)埼玉県リハビリテーション専門職協会が委託を受け実施しています。

令和6年度 地域包括ケアシステム実践研修
自立支援型地域ケア会議
コーディネーター向け研修

日程 2024年11月26日(火)

時間 13時30分から16時30分

場所 一社) 埼玉県建設産業団体連合会
埼玉建産連研修センター 大ホール
(武蔵浦和駅より徒歩約10分)

参加費 無料

参加対象者

- 市町村職員
- 地域包括支援センター職員
- 生活支援コーディネーター 等

セミナー内容

1. 地域ケア会議に関わる関係者の役割、埼玉県における自立支援型地域ケア会議の進捗状況
2. 地域ケア会議の周知にある、地域支援事業の取組について
3. 埼玉県における自立支援に関する地域ケア会議のコーディネートについて
4. 埼玉県内での地域ケア会議の取組例
5. 紹介事例になる得意や悪いプロセスの理解、自立支援の考え方について
6. 地域資源の把握と活用について
7. 事例を用いたコーディネートの検討(演習)
8. 地域の実情に合わせた地域ケア会議を営むためのコーディネーターの役割や連携に向けて

講師は埼玉県内の職能団体職員等が務める予定です。
お申込み：下記URL及び右下の二次元コードよりお申し込みください
URL：
申し込み期限：2024年10月29日(火) 12:00まで
お問い合わせ：(一社) 埼玉県リハビリテーション専門職協会(担当：駒井)
mail: info@sarp.or.jp
※本事業は埼玉県より(一社)埼玉県リハビリテーション専門職協会が委託を受け実施しています。

令和6年度 地域包括ケアシステム実践研修

自立支援型地域ケア会議 ケアマネジャー向け自立支援研修

日程 2024年12月17日（火）

時間 13時30分から16時30分まで

場所 一社）埼玉県建設産業団体連合会
埼玉建産連研修センター 大ホール
（武蔵浦和駅より徒歩約10分）

参加費 無料

埼玉県主任介護支援専門員更新研修の受講要件となる
法定外研修の単位が取得できます

参加対象者

- > 主任介護支援専門員
- > 介護支援専門員
- > 地域包括支援センター職員 等

セミナー内容

1. 埼玉県における地域支援事業の取組について
2. 要介護状態になる背景や若いプロセスの理解、自立支援の考え方
3. 地域ケア会議を活用した介護予防ケアプランの作成に向けて
4. 地域資源の把握と活用について
5. 自立支援の考え方と生活課題や栄養状態等の評価、支援のプロセスについて
6. 事例を用いた検討

講師は埼玉県内の職能団体職員等が務める予定です。
お申込み：下記URL及び右下の二次元コードよりお申し込みください
URL：
申し込み期限：2024年10月29日（火）12：00まで
お問い合わせ：（一社）埼玉県リハビリテーション専門職協会（担当：駒井）
mail：info@sarp.or.jp

※本事業は埼玉県より（一社）埼玉県リハビリテーション専門職協会が助成を受け実施しています。

3. Slack プロにグレードアップ完了報告【大住より】

- ・ 9月より、有料版プロにグレードアップ（割引手続き）が完了しました。ご協力いただきまして、ありがとうございました。
- ・ すべてのメッセージとファイルの履歴の検索が、無期限となりました。

4. 市町村の伴走支援の状況【駒井さんより】

- ・ IHEP+県+リハ職による伴走支援事業への参加（日高市、嵐山町、吉見町、本庄市、行田市継続中）

その他

- ・ リハ専門職協会ホームページに鍵付きページ（配布資料掲載等）の作成ができるか相談
- ・ 行政の方とファイルをやりとりするときに、メールでは受け取れない容量だったり、ギガファイル便も使用が困難だったりする場合がある。行政が対象の研修会の際は、ホームページからパスワードでダウンロードできるとよい。（駒井さん）
 - HP 掲載の際に、パスワードをつけて公開も可能なので、対応できる。（伊藤さん）
 - 今後、相談いたします（駒井さん）

- ・ 田中昌史参議院議員:埼玉県ラウンドご協力ありがとうございました。(岡持さん)

PT 士会より 田中まさしさんの講演会にご参加いただき、ありがとうございました

OT 士会より リエイブルメントは、もっと OT が頑張らなければならないところ

認知症の支援により迅速に対応できるようにしていきたい

ST 士会より 田中まさしさんの講演会ではお世話になりました

<次回予定>

- ・ 次回の理事会(令和 6 年度第 4 回)

令和 6 年 11 月 11 日(月)19:00~20:00

今後の予定 1 月 13 日(月・祝)、3 月 10 日(月)

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がこれに記名押印する。

議事録署名

代表理事 岡持利亘



監事 南本浩之



監事 宇田英幸



監事 田尻恵美子

